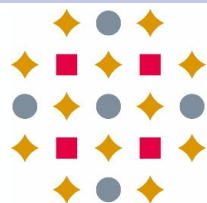


100億宣言



Merry Land



主力ホテル：セントラルホテル武雄温泉駅前

○本社所在地：佐賀県武雄市

○事業概要：ビジネスホテルを主体とする
宿泊事業、不動産事業、そしてボウリング場をはじめとする多様なアミューズメント事業

○常時使用する従業員：91名(2025年3月期)

○現在の売上高：16億円(2025年3月期)

○法人番号：4300002006003

○Web：https://merryland-inc.jp/

株式会社メリーランド（宿泊業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
山内 茂樹

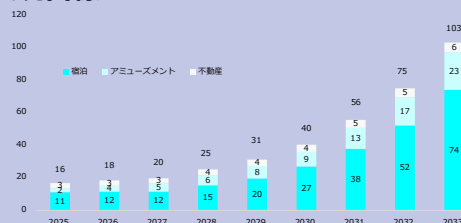
「おもてなしの心」と「誠実さ」で地域と社会に貢献する。

弊社の既存ホテルである「セントラルホテル」は、天然温泉大浴場を兼ね備えた宿泊特化型ホテルとして、ビジネスパーソンのみならず、国内レジャー層や多国籍インバウンド層のお客様を広く受け入れております。今後は、このタイプの宿泊特化ホテルにとどまらず、新たなマーケットとして期待される「ペットツーリズム」分野にも果敢に挑戦し、供給不足を補うべく、スピード感をもってこの分野のパイオニアを目指してまいります。また資本戦略としては、2030年3月期のIPO（株式公開）を視野に入れつつ、地域との連携強化と従業員への高賃金化の維持を図り、地域ナンバー1企業を目指して事業の多角化を力強く推進してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033年3月期の売上高100億円の達成に向け、新規出店、IPO、M&A、DX推進により年率平均25%以上の成長を目指します。



課題

- ・情報収集ネットワークの整備
- ・事業開発、IPO、DX推進人材の確保
- ・建築コスト・人件費・資材備品等の高騰による初期投資額増加
- ・成長資金の安定的な調達
- ・M&A遂行に向けた実務ノウハウの不足
- ・海外進出手段の確立及び提携先企業の選定課題

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・ドッグフレンドリーホテルを展開し、ペットツーリズム市場を開拓
- ・既存ホテルの高付加価値化を進め、スマートチェックインや客室改装で競争力を強化
- ・屋内型キッズパークを核にファミリー層やインバウンド旅行者を取り込み、地域密着と事業多角化を推進
- ・海外市場へ進出し、インバウンド需要を取り込みながらプロモーションを展開
- ・宿泊・観光業者との提携やM&Aを進め、IPOを視野に事業拡大

実施体制

- ・ドッグフレンドリーホテルや屋内型キッズパークの展開に向け、各専任チームを設置し、サービス基準や運営体制を整備
- ・既存ホテルの高付加価値化に向け、スマートチェックインや客室改装を計画し、IT導入や設備投資を統括
- ・海外市場の開拓を強化するため、インバウンド対応のマーケティング担当を配置し、プロモーションと代理店連携を推進
- ・IPOやM&Aを見据えた戦略部門を設け、上場準備や提携・買収への対応力を強化

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円達成に向けた成長ロードマップ

【第1段階：ドッグフレンドリーホテル事業の本格展開（2026年3月期～2028年3月期）】

2026年3月期より、拡大するペット同伴旅行ニーズを背景に、ドッグフレンドリーホテル事業を本格始動する。初期段階では、既存施設のリブランドと新規開業を並行して進め、セルフチェックインやペット専用設備（専用ルーム・ドッグラン・グルーミングルーム）を整備。省人化と高付加価値化を両立し、高効率な運営を実現する。第1号店は屋内型キッズパーク「メリッタキッズ」に隣接し、30～50代のペット連れ旅行客を主ターゲットに据えつつ、ファミリー層やインバウンド旅行客の新規顧客も取り込むことで、安定稼働率70%以上、年平均売上成長率20%超を目指す。

【第2段階：ペットツーリズム圏の形成とIPOによる飛躍（2029年3月期～2030年3月期）】

2029年3月期以降、「メリッタキッズ」をドッグフレンドリーホテル計画地や商業施設を中心に順次展開し、全天候型アクティビティを充実させることで、ファミリー層やインバウンド旅行客の誘客を強化する。また、地域企業や観光施設との連携により、ペット同伴旅行を軸とした観光エリア（ペットツーリズム圏）を形成し、滞在時間の延伸と地域消費額の拡大を目指す。さらに、DXやAIを活用したダイナミックプライシングやリピート促進策により収益性を向上させ、2030年3月期のIPOに向け、資本金・信用力の飛躍的な向上を図る。

【第3段階：M&A・SPCによる全国展開とグローバル進出（2031年3月期～2033年3月期）】

上場後は、国内外ホテル業界の成長機会を捉え、2031年3月期以降、特別目的会社（SPC）を活用した新設展開および既存ホテルのM&Aを積極推進する。これによりリスク分散と資本効率を両立しながら、全国主要都市・観光地への出店スピードを加速させる。「メリッタキッズ」もアジアを中心にFC展開を本格化し、グローバル進出を実現。2033年3月期には、売上高100億円・営業利益率15%以上の達成を見据え、ペットツーリズムのリーディングカンパニーを確立する。

